

第34回昭和新山国際雪合戦開催要項

Yukigassen World Championship 2023



昭和新山国際雪合戦は
スポーツ振興くじ助成金を
受けて開催されています

- 開催期日 令和5年2月25日(土)・26日(日)
- 開催場所 北海道壮瞥町・昭和新山山麓特設会場
- 主催 国際雪合戦連合・NPO法人雪合戦インターナショナル
- 主管 昭和新山国際雪合戦実行委員会
- 後援 壮瞥町、洞爺湖町、壮瞥町教育委員会、壮瞥町体育協会ほか
- 後援 厚生労働省、北海道、壮瞥町、洞爺湖町、壮瞥町教育委員会、壮瞥町体育協会、(公社)北海道国際交流・協力総合センター、(公社)北海道観光振興機構、(一財)自然公園財団、(一社)伊達青年会議所、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、室蘭民報社、北海道日刊スポーツ新聞社、スポーツニッポン新聞社北海道総局、報知新聞北海道支局、NHK室蘭放送局、HBC、STV、HTB、UHB、TVh

- 協賛 サッポロビール、ポッカサッポロ北海道、NEXCO東日本、ビックカメラ、日本航空、カラカミ観光 ほか

- ウェブサイト (昭和新山国際雪合戦実行委員会) <http://www.yukigassen.jp>
(国際雪合戦連合) <http://www.yukigassen.jp/iay>

- 競技規則 2022/23 昭和新山国際雪合戦競技規則による

- 競技形式 ① 各部門の競技形式及びチーム編成は以下のとおり

一般の部	予選リーグ・決勝トーナメント
レディースの部	予選リーグ・決勝トーナメント
ビギナーズの部 (今大会新設)	4ブロックに分けてリーグ戦
ジュニアの部・レジェンドの部	本年度は開催しません。
※チーム編成 監督1名・選手7名・リザーブ2名以下で構成 (監督の選手兼任可)	

- 出場区分・チーム数・出場資格

一般の部	60 チーム	中学生以上の男女
ビギナーズの部	12 チーム	中学生以上の男女
※ビギナーズとは雪合戦の勝敗にこだわらず雪合戦を楽しんでもらう部門です。 (リーグ戦3チーム総当たり戦で2試合のみとなります。準決勝リーグと決勝トーナメントは行いません。)		
レディースの部	12 チーム	中学生以上の女性のみ(監督男性可、但し試合出場不可)

- 参加資格 ① 相互審判に協力できること。

※本大会中は当日試合したチームから審判資格者4名の協力をお願いします。

※チームからの協力審判は資格保有者が望ましいですが、審判資格を持っていない協力者は時計、記録等の業務をお願いします。

- ② 緊急事態宣言発令など大会開催が困難の場合において中止を受け入れること。
- ③ 国及び北海道で示された感染症予防対策・ルールに従うこと。
- ④ 本大会における新型コロナウイルス感染症防止に関するガイドライン及び大会主催者の指示に従うこと。

●参加申し込み・賛同金（大会賛同金）

(1) 申し込み方法 郵送・FAX・メールのいずれかとします。

- メールの場合は、大会参加承諾書への捺印を省略することができます。
- メール申し込みに対しては、受信後3日以内に確認メールを返信します。

(2) 申し込み受付期間・決定方法

- ① 一般募集枠 **令和4年12月1日(木)～令和5年1月31日(火)**
 - 受付期間内に申し込みのあったチームの中から実行委員会が行う抽選により決定します。
 - チーム数が定員に満たない場合は、受付期間終了後も先着順で受付します。
- ② 実行委員会枠 **令和5年1月6日(金)～1月31日(火)**
 - 各連盟、支部、協会から各部門に出場するチームを推薦して申し込みします。

※FAX・メールでの申し込みは受付期間が過ぎた場合は受付しません。郵便は最終日消印まで有効とします。

(3) 賛同金(大会参加料)

1、一般の部・レディースの部 25,000円

2、ビギナーズの部 5,000円

- 振込手数料は各チーム負担願います。
- 申し込み受付後のチームの都合による返金是对応不可

■振込先 金融機関 伊達信用金庫壮瞥支店
口座番号 普通) 0990864
口座名 昭和新山国際雪合戦参加料会計係 成田将典

(4) 申し込み先・お問い合わせ先

〒052-0101 北海道有珠郡壮瞥町字滝之町384番地1 そうべつ情報館 i (アイ)
昭和新山国際雪合戦実行委員会事務局 あて

TEL 0142-66-2244 FAX 0142-66-2800 Email yuki@town.sobetsu.lg.jp

※お問合せ時間は平日8時45分から17時30分まで

●組み合わせ

- ① 抽選は事務局にて行います。
- ② 抽選は同一地区や同一団体所属チームなどが同じ予選リーグにならないよう配慮しますが、参加チームの地区の関係上、同一連盟等同士で対戦する場合があります。
- ③ 抽選会以降のキャンセルなどにより、組み合わせが一部変わる場合があります。

●表彰

- ① 一般の部、レディースの部とも3位までのチームを入賞とし、優勝チームには優勝旗・賞状ほか、準優勝チームには準優勝杯・賞状ほか、3位チームには賞状ほか、各表彰品をそれぞれ授与します。ビギナーズの部は表彰ありません。
- ② その他、出場者全員に参加賞を授与します。

●競技用具

- ① 参加するチームはチームフラッグの準備をお願いします。
(サイズは縦50cm・横70cmで、ポール取り付け用の紐を2箇所つけてください。参考としてホームページ内の「2022/2023昭和新山国際雪合戦競技規則」に掲載しています。)
- ② 靴底が金属製のスパイクのついた靴は使用できません。
- ③ 使用するヘルメットは、実行委員会が用意又は各チームが持参した雪合戦用ヘルメットとし各チームで管理していただきます。ただし、特別な理由等により、競技委員長が許可した場合に限り、他競技用のヘルメットを使用できることとします。
- ④ 各チームとも感染予防のため、試合ごと用具の消毒にご協力ください。

●その他

- ① 実行委員会は大会開催中に発生した事故の応急措置は行いますが、以降の責任は負いかねます。また、大会開催期間を対象としてスポーツ傷害保険に加入します。
- ② 交通費・宿泊費は各チームの負担となります。
- ③ 大会期間中に撮影された肖像・氏名などの個人情報を、大会に関連する広告物・次回大会の案内・報道並びに情報メディアに使用したり、実行委員会及び実行委員会が承認する団体が制作する印刷物、映像資料、情報メディアなどによる商業的利用に使用する場合があります。
- ④ 荒天等により、大会運営上、中断あるいは大幅な変更が必要となった場合は、実行委員会の判断により競技方法等を変更する場合があります。その場合、当初の大会期間中に行われた競技結果のみを公式記録とし、原則、順延はしません。なお、大会期間終了時点でまだ行っていない試合があり、その試合の出場チームの合意に基づき、当初の予定の大会期間とは別の日にその試合を順延して行くと実行委員会が決定した場合はこの限りではありません。
- ⑤ 本大会中に下記に該当した場合は、次回大会からの出場をお断りする場合があります。
 - 他チームや審判等に対する暴言、審判の判定に従わない行為など、著しくマナーの悪い選手が所属していたチーム
 - 自己の都合で試合を放棄したチーム
(ただし、審判長に報告し、審判長がやむを得ないと判断した場合を除く)

**第34回昭和新山国際雪合戦の
新型コロナウイルス感染症防止に関するガイドライン
※必ずお読みください。**

1 大会実施の判断について、以下の場合は大会を中止します。

- 北海道に「緊急事態宣言」が発令された場合
- 北海道にまん延防止措置が発令された場合

2 大会運営について

- チーム内で発熱等の症状が出た場合、発熱した選手を除いて、最低5名以上の選手が揃えば出場を認めます。
- 試合と審判においてヘルメットを必ず持参し、そのヘルメットを他者に使用させないよう管理願います。ヘルメットを持っていない場合は参加申込書にレンタル希望の旨を記載願います。
- 審判用の笛は相互審判用として各チームに4個支給します。
- 審判時はマスク着用し、マスク越しでコール願います。主審はハンズフリーメガホンにて対応します。
- 試合や食事中以外でのマスク着用と食事以外は消毒や手袋着用に心掛けをお願いします。
関してアルコール類は避け、「黙食」にてお願いします。
- 応援者及び観戦者はフィジカルディスタンス（2m以上の距離）を確保して、大声での声援又、飲食にと会話はお控え願います。
- 開会式は簡素化し密集をさけるため、各チーム代表者のみの参加とします。閉会式は行いません。
- 今大会は雪シェルターでなく木製シェルターで競技を行います。
- 休憩スペースも密を回避するため机・椅子の数を減らします。
- 試合前後のミーティングにおいては三密にならないよう、ご配慮願います。

3 衛生対策について

- 当日の検温で37.5℃を上回る場合。又は体調が良くない場合は大会場の立ち入りをお控えください。（発熱・咳・咽頭痛の症状がある場合）
- 各チームの用具、審判用具等は試合前に必ず消毒及び除菌措置を実施してください。
- 本ガイドラインの他、厚生労働省、北海道の方針に沿った大会運営となりますので、予めご了承ください。